

au Create it!

auの光サービス  
「ひかりONE ホーム」から、  
“ギガ得プラン” 新登場!  
ご利用条件などの詳細はコチラ




### ⚠️ 重要なお知らせ

MSN コミュニティ サービスは、2009 年 2 月をもちまして終了させていただきます。MSN のオンライン コミュニティ パートナーである Multiply にコミュニティを移行できます。詳細については、こちらをご覧ください。

www. 文法レベルでの自然学会. jp

grammar@groups.msn.com

新着情報



中心問題群: “can be able to”は文法的に合法だが

掲示板の一覧を表示

今すぐ参加

◀ 前の話題 次 の話題 ▶

✉ 返信を受信トレイに送信

Migration Message

文法レベルでの自然

定義の更新

中心問題群

中心問題解決案

思索の歴史

国際文法裁判所

標準の掲示板

物理論理学

宇田雄一語録

バンドの電脳言語者

Web リンク集

[ツール]

返信

♥ おすすめ

メッセージ 1 / 2

投稿者: SourceCodeOf HumanGenome (元のメッセージ)

投稿日時: 2005/10/01 18:42

“can be able to”は英文法の見地からは文法的に合法だと思います。しかし、現実世界に言及するときには、この表現が妥当する状況というものは存在しないのではないかと思います。

たとえば、  
I can be able to be a dog.  
「私は犬に成り得る事が出来る」  
これは、おかしい文です。

あえて考えようとする、  
I can be a dog. 「私は犬に成り得る」  
と同じ意味だ、とでもしなければ、落ち着かない、  
という感じがして来ます。

しかし、それなら、  
I can be able to be able to be able to be able to a dog.  
はどうでしょうか？  
これは文法的に合法で、かつ、非常に変です。  
それに、  
I can be a dog. 「私は犬に成り得る」  
と同じ意味だ、としてはいけない感じ、  
が非常に強いと思います。

これと良く似た文として、  
「明日雨の降る確率が60%である確率は30パーセントだ」  
といったような文を考える事が出来ます。

現段階では、  
このような文は現実の状況を表わす文ではない、  
と考えるべきだと思いますが、  
将来的には、  
このような文が現実を表わす場合がある、という風に、  
現実に対する我々の認識を変えていかねば成らぬ可能性が、  
あります。

◀ 最初の返信

◀ 前へ 2 / 2 次へ ▶

最新の返信 ▶

返信

♥ おすすめ

メッセージ 2 / 2

投稿者: SourceCodeOf HumanGenome

投稿日時: 2005/10/01 18:45

【訂正】

誤:

I can be able to be able to be able to be able to a dog.

正:

I can be able to be able to be able to be able to **be** a dog.

注意: Microsoft は、このコミュニティの内容について、一切の責任を負いません。[ここをクリックすると、詳細情報が表示されます。](#)

家族のインターネット MSN プレミアムウェブサービス

[MSN ホーム](#) | [Hotmail](#) | [ニュース](#) | [ショッピング](#) | [マネー](#) | [スペース](#)

[ご意見ご感想](#) | [ヘルプ](#)

©2006 Microsoft Corporation. All rights reserved. [使用条件](#) [プライバシー](#) [迷惑メール対策](#)